第１回 地域連携推進会議 議事録(令和７年度)

記録:事務局(しりべし学園成人寮)

実施日時	2025(令和7)年11月４日(火)　13時00分～15時30分
実施場所	しりべし学園成人寮 地域交流スペースふらっと
出席者	**構　成　員**
	利用当事者:しりべし学園成人寮(男性) 後志リハビリセンター(女性) いずみホーム(男性)
	利用者家族:しりべし学園成人寮(父) 後志リハビリセンター(姉)
	地域関係者:黒松内町社会福祉協議会
	主催関係者
	しりべし学園成人寮・いずみホーム施設長兼務 後志リハビリセンター施設長
	後志リハビリセンター課長 いずみホーム管理者 しりべし学園成人寮係長
欠席数	構成員 ４名
事務局	しりべし学園成人寮

議　題	1, 各事業所見学 2, 見学後の感想、ご意見集約 3, 昨年度の事故・ヒヤリハットの状況 4, 次回開催について 5, 次年度の構成員について ■配付資料 地域連携推進会議 設置要綱 令和７年度 地域連携推進会議 内容について ヒヤリハット報告集計表 事故報告集計表 各事業所要覧(パンフレット)

会議の概要	13時00分 開会 あいさつ　しりべし学園成人寮・いずみホーム 兼務施設長 しりべし学園成人寮内のコロナウィルス感染症状況について報告し、本日見学を予定していたしりべし学園成人寮と、先般2つのグループホームでも感染が確認されたため、そのホームについても見学は見合わせることを説明しお詫びした。 続いて、地域連携推進会議の目的と施設見学時の視点等について説明した。 構成員の自己紹介後、グループホーム３ヶ所、後志リハビリセンターの見学に向かった。 見学後、会議場へ戻り、しりべし学園成人寮の状況をスライドで紹介した。 14時30分 ■見学後の感想 ・外目には認識していたが、初めて生活環境を見させていただいた。グループホームは古さが目立ったが、綺麗に使用されている様子が伺えた。 ・グループホームの１ヶ所人数は４名～6名程度と伺ったが、５ヶ所市街地に点在していることで、世話人もその分必要になると思うので、10名程度のグループホームがあれば職員の負担も減るのではないかと思うが、10名などの定員の区分は可能なのだろうか。 ⇒可能ではあるが、定員 8 名以上になると大規模住居に該当するため、いろいろな課題をクリ

	アしなければならない。 ・今の生活に満足しています(利用当事者様) ・グループホームの利用者と外で関わる機会はたくさんあるが、ホーム内を見たのは初めてであり、生活の様子が見れて良かった。 ・利用者の生活が一部でも理解できてよかった。 ■昨年度の事故・ヒヤリハットの状況 ・しりべし学園成人寮(いずみホーム含む)からの報告 ・後志リハビリセンターからの報告 【出席者からのご意見】 ・薬の事故は本人への影響も大きいものもあるので、各施設は注意してほしい。 ・ヒヤリハットと事故の違いは何か。 ⇒ヒヤリは受診の必要がない軽微なもので、事故については骨折や打撲等での受診、治療を行ったものとなっている。また、服薬については 30 分以内に正常の服薬が出来ればヒヤリ対応、30 分を経過して発見・対応となれば事故対応と法人で統一している。 ・服薬のセットアップとはどういうものか。 ⇒職員管理の薬をケースに服薬時間ごとに整理している。例えば、昼食後の薬が夕食後のケースに入っていて、誤薬に至った場合などはセットアップが要因となってくる。 ■次回開催に当たっての希望、意見交換 ・苦情の受付状況及び対応等についてはいかがか。 ・感染症対策の状況についてなども検討してみたい。 ■次年度構成員、事務局について ・設置要綱の構成員の任期、事務局の輪番制等を説明し、出席者全員の了解を得た。 15 時20 分 閉会 御礼　しりべし学園成人寮・いずみホーム　兼務施設長 本日は長時間ありがとうございました。 国の方向性としては、「どんなに重度の障がいをお持ちの方でも、本人の望む暮らしを」となっており、地域移行なども視野に私どもでできる事は何なのかを検討しながら、事業運営を進めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。 15 時 30 分 散会